

共に学び合い語り合うひととき デンマークに学ぶ高齢者福祉と子育て

< 誰もが安心して暮らせる豊かな社会をめざして >



少子高齢化社会を迎えた日本では、今少子化と高齢化という福祉問題が大きな社会問題として取り上げられ、国を挙げての福祉制度作りが進んでいます。

そのために、福祉先進国デンマークへの関心も高まり、この分野での視察は近年急上昇で増えています。しかし、福祉の旅と題した旅行の中には、全日程の中で1日ないし2日程度の視察で、デンマークの福祉を理解したような雰囲気になる旅も少なくありません。

一方、ひの社会教育センターが企画している『高齢者福祉と子育て文化の視察』は、デンマークのロスキレ市に8日間滞在し、じっくりと腰を据

えて学ぶと共に、地元の方々とも積極的に交流を深めています。また、この姿勢はロスキレ市からも高く評価され、全面的なご協力をいただいております。今回この視察に参加されたお二人が、『私たちが見てきた、デンマークの高齢者福祉や子育て文化』についてお話されるそうですが、プロフェッショナルが見たデンマークの様子を一人でも多くの皆さんに聞いて欲しいと願っています。ぜひ、ご参加ください。

(この視察のセミナーリーダー、デンマーク在住：澤渡夏代 Brandt さんからのメッセージ)



< 6月22日(日) >

< A > 私たちが見てきた『デンマークの暮らしと高齢者福祉』

時間：10：00～11：30 その後皆さんで語り合います。

お話：澤崎 豊 氏 他（大洋園・河辺デイサービスセンター センター長）

< B > 私たちが見てきた『デンマークの子育て文化』

時間：14：00～15：30 その後皆さんで語り合います。

お話：相川徳孝 氏（聖学院大学人間福祉学部児童学科准教授）

参加費：300円(資料代)、 定員：各30名(要予約)

場 所：ひの社会教育センター(JR 中央線豊田駅北口下車徒歩10分)

両コース共に、お話と合わせてスライドを見ていただき、その後みんなで語り合い、これから何をどうしていけばよいかのヒントを学びたいと思います。

*それぞれの講座終了後、2008年夏に実施予定の『デンマークに学ぶ高齢者福祉と子育て文化の視察』についてのプログラム説明会を行います。また、ホームページ(ひの社会教育センター 検索)でも紹介していますので、是非、ご覧ください。

主 催：財団法人社会教育協会

ひの社会教育センター

電話 042-582-3136 (日野市多摩平4-3)

後援：日野市・スカンジナビア政府観光局・日野福祉の学校

“手をつなごう”みんなが安心できる暮らしネットワーク